

この通信の著作権は妻中学校が有します。無断で文章・画像などの転載を禁じます。

## 第78期生徒会スローガン看板が完成



第78期生徒会のスローガンは「煌翼（こうりゅう）」です。今期生徒会執行部がつくった造語ですが、「煌」には、先を見通して様々なことに挑戦していく「主体性」、「翼」には「一人一人が個性の翼をもつて羽ばたいていこうとする積極性」という意味が込められています。

スローガン看板のデザイン原画は生徒会役員の八代琴未さんが作成してくれました。14色の羽色をもつ美しい鳥「ライラックニシブツポウソウ」をモチーフにデザインがなされています。「多様な色を持つ妻中生徒の個性が、鳥の翼に乗って大きく羽ばたいていくように」という願いが込められています。妻中の歴史もいよいよラスト一年近く。しつかり羽ばたいていきましょ。



## ロボコンクラブ、今年も全国大会に出場します



表敬訪問での実演の様子

本校ロボコンクラブの「粋（いき）チーム」(3年黒木智弥さん・高崎透馬さん・補助2年津江 亮介さん)が、2月1日に東京都で開催される全国ロボコン大会に出場します。粋チームは12月に熊本県で開催された九州大会において、課題である紙箱を12段積み上げて見事優勝し、全国への切符を獲得しました。1月15日に市長を表敬訪問し、市役所庁舎で実演を披露して激励の言葉もいただきました。全国大会での大活躍(15段積み上げ)を期待したいと思います。

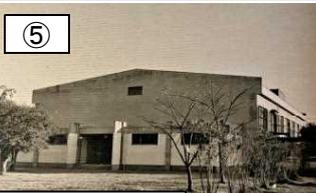
**堀尾教諭が文科大臣優秀教員表彰受賞**  
 本校のロボコンクラブは技術科の堀尾弘明先生が指導をしてくださっています。堀尾先生は毎年のように休日返上で、希望生徒たちの様々なアイデアロボットの指導に当たってくださっています。今回はその功績が評価され、1月17日に東京大学の安田講堂にて文科大臣表彰を受けられました。(なお、堀尾先生は昨年度の宮崎県教育功労者表彰も受賞者されています)堀尾先生、おめでとうございます。



# 三真の轍 わたち

妻中の歴史③体育館編 現在の本校第一

体育館は平成8年に完成した第2代目の体育館です。本年度28歳となる体育館ですが、西都中開校後も活躍してもらえよう、現在屋根と床を改修中です(写真左)。部活動等での2か月大変ご迷惑をおかけしました▼開校当初、本校には体育館がなく現在の部室付近に「講堂」があったそうです(写真①)。あまり広くはなく、式典(写真②)やちょっとした運動は行われるものの体育の授業や部活動はほとんど外で行われていたそうです(写真③④)。高度経済成長期を迎え、校舎が鉄筋に建て替えられていく中、昭和46年に講堂に代わる初代体育館が建設されました(写真⑤)▼初代体育館建設に際しては、当時のPTAの方々の並々ならぬご尽力があったようで、第6代PTA会長・村上政則氏の著書「我が歩みの記(188頁)」を読みますと、妻中生の体育活動充実を願う当時のPTAの方々は、当初予定より1.37倍広い体育館を建設するため、相当のご尽力をしてくださったことが書かれていました。私自身を含め、現68〜43歳までの卒業生はその体育館にお世話になったわけですが、学生時代にはそんなエピソードを知ることありませんでした。今頃恐縮ですが当時の方々のご尽力に深く感謝したいと思います▼私が中3だった1982年に出来た旧勤労者センター体育館も、本年度から本校の第二体育館となり、今後しばらくは授業や部活動で子どもたちの活動に役立ってくれることと思っております。様々な歴史に感謝したいと思います。(校長 伊東泰彦)



初代体育館。現在の体育館とほぼ同じ広さでした。

体育は屋外で

開校当時の講堂(上)と卒業式(下)

## 『こどもの未来が広がるまち 西都』

先般、西都市が新たな「こども基本計画」の基本理念の募集を行っていましたが、このたび、本校の2年生増田朝光さんのつくったキャッチコピー「こどもの未来が広がるまち 西都」が基本理念に採用されました。西都の未来やこれからの時代への希望を表現しており、とても素晴らしい感性です！

## 第2回オール西都校則検討委員会の開催

冬休み初日の12月24日、妻中学校を会場に本年度2回目のオール西都校則検討委員会が開催されました。昨年度から前回にかけて再審議を繰り返してきた「眉を整えること」について再提案がなされましたが、しっかりした論理構成や入念なりサーチを踏まえたプレゼンがなされました。検討の結果は年度末までには生徒にも周知される予定です。



熱のこもったプレゼンやQ&Aの様子



## お礼とお願い(再)(卒業アルバムのご貸与)

「閉校記念誌作成のための卒業アルバムご貸与」については、多数の方にご協力いただきとても助かっております。ありがとうございます。ただし次の年度については、まだアルバムがありません。

貸してくださる方をご存じでしたら、ぜひご連絡ください。(妻中 ☎ 0983-43-3219)

第1～7回(昭22～28年)・現86～92歳の方	第9・10回(昭30・31年)、現83・84歳の方
第13回(昭34年)、現80歳の方	第15回(昭36年)、現78歳の方
第17回(昭38年)、現75歳の方	第22回(昭43年)・現71歳の方
第31回(昭52年)・現62歳の方	第48回(平6年)・現45歳の方